

墮

とされ

彼女

何も知らない彼氏くんと
会う度にエロくなる先輩彼女編



R18/For Adult Only
クルマヤ公道



先輩が卒業する日
初めてセックスをした

一年と半年の交際を経て
やっと一つになれた…

は、挿入った…

これが先輩の膣内…っ
気持ちいい…っ…!!

アッ

ビュッ

ビュッ

んっ…♡

ガッ

4イ

これ…すごいっ
動いていいですか!?

ズン

ズン

あ、

ちよっ…
もう…

もう動いてる…っ

んっ





ユキは
気持ちいい？

グロッ

グロッ

グロッ

分かんない…暖かくて
フワフワしてる…♡

そのままが良いよ…♡
シンジの好きなように動いて

俺のちんこが膣奥まで
届いてるの分かる？

コッ

コッ

コッ

ユキの膣内…
締め付けてきてる

ズゴッ

ズゴッ

ズゴッ

そんなこと…っ♡
言わなくていいから

あ、もう
射精るっ…!!

びる
びる
びる

んうっ…
♡

おちんちん
ビクビクしてる♡

ユキの膣内…
気持ち良すぎ…っ!

ユキ、ごめん…力任せに
俺だけ夢中になっちゃって…

俺も頑張って受験勉強して
ユキと同じ学校に行くから…!

ううん

こんなに気持ち良く
なってくれて嬉しい…♡

ズ
4

うん…待ってる
たまにはデートしようね





部活かあ…

シンジと会いたいし
あまり忙しいのは…

どうしよう

でも陸上は
日焼けが気になる

シンジは好きって
言っていたけど…

また陸上部に
入ろっかな

わ4

わ4



ほら、見学だけでもさ

まあ…じゃあ
見学だけなら

ユキちゃんね
良い子そうで嬉しいよ

ユキちゃんみたいなのは
ウチでも大歓迎だよ

ああ
具合も良さそうだ

え？
どういうことですか？

ああ、いや
こっちの話…

名前は何ていうの？

あ、倉科ユキです…



5月

先輩…!

先輩、ちょっと待って
久しぶりに会ったのに…

いいじゃん
付き合ってるんだし

あは…おちんちん
硬くなってきた…
♥

ダメだって
ちょっと止めて…!

シンジのおちんちんは
拒んでないみたいだけど

だって…あっ
これやば…っ!

ほらほら…

もっと激しく
シコシコするよ

気持ちよさそうに
ビクビクしてる♥



うっ…
射精るっっ…!!

すごい量…
いっぱい出てる♥

溜まってたんだ?

勉強で忙しくて…
ちよ…止めてっ!

ほらほら~

溜まってた分
全部射精しちゃえ♥

びる

びる

どろろ

シコ

知らな~い
ほらおまんこだよ…?

コンドームも
つけてないのに…!

ぐちゃ..

おちんちん
まだ硬いね…♥

先輩、待ってって
なんか変だよ…!



男の子でしょ
もっと頑張れるよね？

ほらほら...！
♡

む、無理...っ
耐えられない！

止めて...！

本当に膣内に
射精ちゃうって！

んは
んは

んは

んは

んは



もう情けないなあ

これくらいのパiston
耐えてくれないと...
♡

んぐっ...
それやばいっっ！

もう膣内に...っ
で、射精るっっ！！

んは
んは

んは

んは

んは



んぐっ…
ぐうっ!!

射精るっっ…!!

んふう!!
♡



全部っ
搾り取られるっ…!!

や、やばい…
これ中出し…っ

どぶどぶって

あったかいの
膣内に射精てる…♡

生の方が
気持ちいいでしょ

ほら、シンジ
もっとしよ…?♡

ドッ
ドッ

いったい先輩は
どうしてしまったんだ…？

こんなにも…
セックスを求めてくるなんて

先輩だけ先に大人に
なってしまったんじゃないか

その時の僕は先輩の変化を
そんな風に思っていた…

でもそれからの先輩は
そんな言葉では説明のできない

本当の痴女みたいな
姿を見せるようになった…



8月

ちよつと先輩...!
シャワールームですよ!?

んむ~?

流石にダメです...!
バレちゃいますよ!

んぶっ
ワポッ

んぶっ
んぶっ

ワポッ

ワポッ

ん42 ん42

いいじゃん
バレたって...♡

悪いことしてる
わけじゃないんだし

何言ってるんですか!?
怒られますって

はー!
はー!

はー!
はー!

え~?

セックスするのって
良いことでしょ...?♡

しっお...

んあぁ…ほら♡
こんなに気持ち良い…

久しぶりに会ったんだし
いっぱいセックスしよ…♡

ねじ込むのは
反則ですっ…

くっ…やっぱり
生まんこやば…

ググッ

ググッ

ビクッ

んっ♡

ググッ

ググッ

ググッ

んっ♡

もうっ…!!
知りませんよ!

膣内うねって…っ
ちんこ欲しがって…!

ググッ

ググッ

ググッ

ビクッ

はっ♡
はっ♡

はっ♡

シンジのちんぽお
良いとこ当たる…っ♡

いいよお…♡
もっと突いて…っ♡

奥まどっ♡
んっ♡



先輩、喘ぎ声が
外まで聞こえます…!!

もう少し静かに

あゝ

あ…そんな
ゆっくりなの嫌あ…

もっとお…
もっと激しくしてえ…!!

あゝ

あゝ

フグッ

フグッ

おら…っ!

もう、俺だって我慢
してるんですよ…!!

あゝ

ちゃんと声を
抑えてくださいいね…!?

ズグッ

ズグッ

バグッ

バグッ

ヒッ

んお

お

んほお…これえ
激しいの好き…!!

バグッ



ぐっ...!!
先輩...先輩っ!!

おっ...!!
んほおっ...!!

あああ...これ
イってる...!!

あはあっ...やっぱり
生ちんこ好き...!!

ズッ
ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ
ズッ

急に締め付けが...
俺もうっ...!!

先輩の膣内っ...
気持ち良すぎるっ...!!

射精るっ...!!

射精るっ

射精^でるっ…!!

あはあ…!!
膣内射精きたあ…!!

あったかいの
溢れてるう…

びるるる…!!

ぐっ…膣内うねって
吸い込んでくるっ…!!

や、やばい…!!

あぐっ…っ
先輩っ…どいて…!!

ギョ

!!
どが

ダメえっ…
全部注いでえ

!!
どが

精子

あ

あ

んは

んほ

お

は

ビッ

ビッ

ビッ

ビッ

それから僕たちは精子が
枯れるまでセックスをした…

俺が先にへばってしまっても
先輩は欲しがり続けた…

何かがおかしい…
先輩はどうしてしまったんだ？

その後、勉強の合間にデートに誘っても
断られることが増えていった

少しの不信感を覚えつつ
月日は流れて冬になった

今度は久しぶりのデート…!!
クリスマスプレゼントを買っていこう

しかしクリスマススイブには
何か予定があるらしい…

12月

遅れた
遅れた...!

いた...!

プレゼント
喜んでくれるかな...!

昨日渡せなかったのは
残念だったけど...

先輩!
久しぶり...

はやく...

え?

早くホテル行こ...
セックスしよ...! ♡

え...?
プレゼント...

そんなの
いらないから...

おちんちん...
欲しい... ♡

もう準備は
できてるから…

ほら♡

今日こそ…ゆっくり
デートしようって…

え…？だって…
クリスマスだよ♡

はー！

はー！

はー！

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

先輩…っ!!
昨日は何してたんですか？

俺もう…先輩のこと
よく分からないです…っ！

そんなもの
挿入れたまま…

セックス以外に
することある…？

え…あれ
何してたっけ…？

ま…いいじゃん♡







あっ...う
はっん...!!
♡

まっ...これっつ
やばいっつ...!!
ぐっ

んんっ...
あはあ...!!
♡

えゝまた精子
溜め込んでたんだ...?
♡

もう射精ちゃう?
膣内射精する...?
♡

ゆゝっくりならあ...
気持ちいいが続くでしょ
♡

ぐっ





んはあっ...!!

おっ
ンほお...

んおっ...
おっ!

あんっ
んはあっ...!!

あ
あんっ...!!

おらっ！
おらっ…!!

グッポッ

あっ…!!

あ

グッポッ

グッポッ

グッポッ

あっ！
んあっ…

ヒッ

ヒッ

あ

んああっ！
ちんぽっ…!!

あ

グッ

グッ

グッ

おちんぽ…っ
好きいつ…!!

んあ

ヒッ



ぐっ…
射精るっ!!

あっつ…
んはあっつ…!!

すっごいいい…
大量精子の膣内射精っ…

孕ませる気マンマンの
オスの射精っ…

膣奥で…っ
暴れてりゅうっ

びゅるる!!

くそっ…
ユキっ……!!

や、やばいっ…
しほり取られる…!!

はー

はー

はー

あはあ…
全部吐き出してえ…♥

膣奥でびゅくびゅく
精子いっぱいきてえ…!!♥

どっどっどっど

どっどっど

どっどっど

ぐっ…ユキのまんこ
気持ち良すぎるっ…

あは…やっと
正直になれたね…♥

私もシンジの
おちんぼ好きイっ…♥

はー

はー

はーんはー



はー
じゃあ…ほら
もっと正直になろ…
♡

はー

はー
はー

せっかくの
クリスマスなんだから
♡

もっともっと…
気持ちよくなろ
♡

ドゥロ

俺はその後、夜通し
腰をふり続けた…

正直に生きるって
なんて気持ち良いんだろう

俺はユキが好きだ…

ユキの体もどろどろの
まんこも大好きだ…!!





登下校は
いつも一緒だ…!

そうだ…!
外でもしてみよう

ユキもきつと
喜んでくれるぞ!

ユキっ…!

ザッ



ユキっ…!

あ…?
誰だお前?

邪魔すんじゃないよ
誰だよてめえは…?

は…?

えっ…?へ?
ユキ、何やってんだ?

もしかしてあれか…?
一年の彼氏くんじゃね?

あ…
言ってたな

あんな

はい

はい

はい



お前の大切な彼女の
ユキちゃんは俺らの物なの

お前も楽しんでたらしいが
全部俺らが仕込んだおかげだ

は...? ユキは俺だから...
求めてくれたんだろ...?

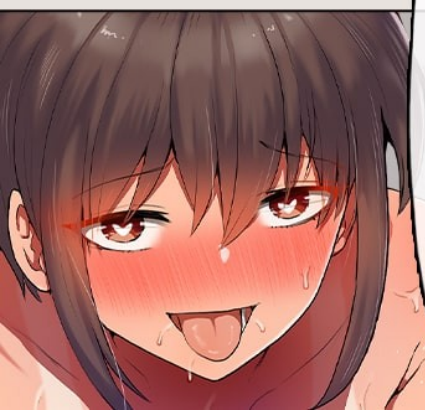
俺の恋人だから...!

今も俺らのちんぽが欲しくて
しょうがねえ顔してんだろ?

くくく、めでたい奴だな
この女は誰でも良いんだよ

突っ込んでくれる
ちんこさえありやな

そんな...っ



俺らもこの一年間
だいぶ頑張ったんだぜ？

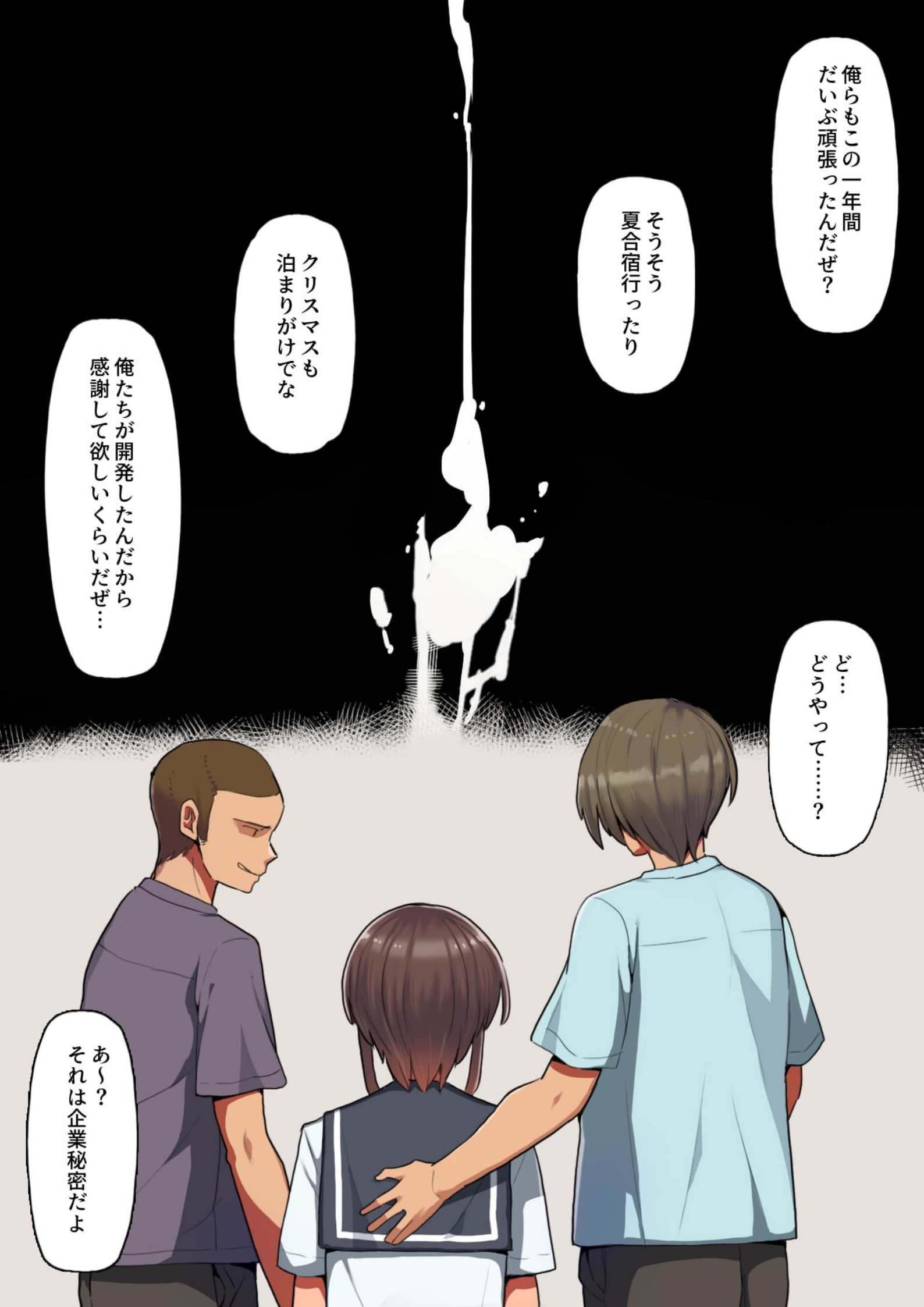
そうそう
夏合宿行ったり

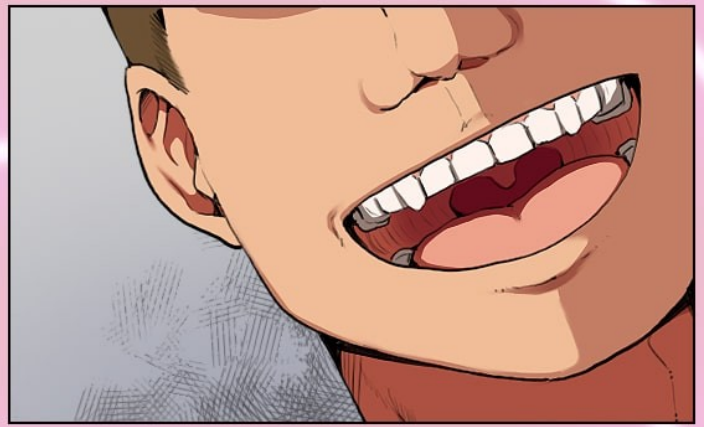
クリスマスも
泊まりがけでな

俺たちが開発したんだから
感謝して欲しいくらいだぜ…

ど…
どうやって……？

あゝ？
それは企業秘密だよ





いいか？

これからお前は
ちんこが大好きになる…！

はい…

お前にとって男に
尽くすのが幸せだ…

はい…

そしてセックスするのは…
メスの本能に身を任せるのは…

気持ち良くなることは
とても良いことだ…！

いいな…！

はい…
♥

奥付

堕とされ彼女

-何も知らない彼氏くんと
会う度にエロくなる先輩彼女編-

発行日：2022年1月16日

発行者：クルマヤ公道

Pixiv：@kurumayakoudo

今回の作品は連作を前提として描いてみましたがいかがでしたでしょうか。少し困惑する締め方だったかもしれません。次は『一年間の調教記録編』を描きます。お楽しみに！

次作の進捗などを定期的に公開していますので、是非SNSのチェックをよろしくお願いします。



*無断転載や複製は禁止しています。

先輩が卒業する日
初めてセックスをした

一年と半年の交際を経て
やっと一つになれた…

は、挿入った…

これが先輩の膣内…っ
気持ちいい…っ…!!

アッ

ビュン

ビュン

んっ…♡

カッポイ

これ…すごいっ
動いていいですか!?

ズン

ズン

あ、

ちよっ…
もう…

もう動いてる…っ

んっ





ユキは
気持ちいい？

分かんない…暖かくて
フワフワしてる…♡

そのままが良いよ…♡
シンジの好きなように動いて

俺のちんこが膣奥まで
届いてるの分かる？

ユキの膣内…
締め付けてきてる

そんなこと…っ♡
言わなくていいから

あ、もう
射精るっ…!!

びる
びる
びる

んうっ…♡

おちんちん
ビクビクしてる♡

ユキの膣内…
気持ち良すぎ…っ!

ユキ、ごめん…力任せに
俺だけ夢中になっちゃって…

俺も頑張って受験勉強して
ユキと同じ学校に行くから…!

ううん

こんなに気持ち良くな
ってくれて嬉しい…♡

うん…待ってる
たまにはデートしようね

ズ
4



部活かあ...

シンジと会いたいし
あまり忙しいのは...

どうしよう

でも陸上は
日焼けが気になる

シンジは好きって
言っていたけど...

また陸上部に
入ろっかな



ほら、見学だけでもさ

まあ…じゃあ
見学だけなら

ユキちゃんね
良い子そうで嬉しいよ

ユキちゃんみたいな子は
ウチでも大歓迎だよ

ああ
具合も良さそうだ

え？
どういうことですか？

ああ、いや
こっちの話…

名前は何ていうの？

あ、倉科ユキです…



5月

先輩…!

先輩、ちょっと待って
久しぶりに会ったのに…

いいじゃん
付き合ってるんだし

あは…おちんちん
硬くなってきた…♡

ダメだって
ちょっと止めて…!

シンジのおちんちんは
拒んでないみたいだけど

だって…あっ
これやば…っ!

ほらほら…

もっと激しく
シコシコするよ

気持ちよさそうに
ビクビクしてる♡



うっ…
射精るっっ…!!

すごい量…
いっぱい出てる♡

溜まってたんだ?

勉強で忙しくて…
ちよ…止めてっ!

ほらほら~

溜まってた分
全部射精しちゃえ♡

おちんちん
まだ硬いね…♡

先輩、待ってって
なんか変だよ…!

知らな~い
ほらおまんこだよ…?

コンドームも
つけてないのに…!



びる

びる

とが

ニコ

ほー

とが

男の子でしょ
もっと頑張れるよね？

ほらほら…！♡

む、無理…っ
耐えられない！

止めて…！

本当に膣内に
射精ちゃうって！

んは
んは

んは

んは

んは



もう情けないなあ

これくらいのピストン
耐えてくれないと…♡

んぐっ…
それやばいっっ！

もう膣内に…っ
で、射精るっっ！！

んは
んは

んは

んは

んは



いったい先輩は
どうしてしまったんだ…？

こんなにも…
セックスを求めてくるなんて

先輩だけ先に大人に
なってしまったんじゃないか

その時の僕は先輩の変化を
そんな風に思っていた…

でもそれからの先輩は
そんな言葉では説明のできない

本当の痴女みたいな
姿を見せるようになった…



8月

ちよつと先輩...!
シャワールームですよ!?

んむ~?

流石にダメです...!
バレちゃいますよ!

は42 は42

いいじゃん
バレたって...♡

悪いことしてる
わけじゃないんだし

何言ってるんですか!?
怒られますって

はー!

はー!
はー!

え~?

セックスするのって
良いことでしょ...?♡

レロオ...

んあぁ…ほら♡
こんなに気持ち良い…

久しぶりに会ったんだし
いっぱいセックスしよ…♡

ねじ込むのは
反則ですっ…

くっ…やっぱり
生まんこやば…

は！
は！

ググッ

ググッ

シンジのちんぽお
良いとこ当たる…っ♡

は！

もうっ…!!
知りませんよ！

いいよお…♡
もっと突いて…っ♡

膣内うねって…っ
ちんこ欲しがって…!!

ググッ

ググッ

ググッ

奥までっ

ググッ

ググッ

ググッ

んっ

んっ

先輩、喘ぎ声が
外まで聞こえます…!!

もう少し静かに

あ…そんな
ゆっくりなの嫌あ…

もっとお…♡
もっと激しくしてえ…!!

おら…っ!

もう、俺だって我慢
してるんですよ…!!

ちゃんと声を
抑えてくださいいね…!?

んほお…これえ
激しいの好き…!!♡





ぐっ...!
先輩...先輩っ!

おっ...!
んほおっ...!!

あああ...これ
イってる...!!

あはあっ...やっぱり
生ちんこ好き...!!

もうイってるう!!

先輩の膣内っ...
気持ち良すぎるっ...!!

急に締め付けが...
俺もうっ...!!

射精るっ

射精るっ...!

射精^でするっ…!!

あはあ…!!
膣内射精きたあ…!!

あつたかいの
溢れてるう…

びゅるるるっ

ぐっ…膣内うねって
吸い込んでくるっ…!!

や、やばい…!!

あぐっ…っ
先輩っ…どいて…!!

ぎゅ

精子

ダメえっ…
全部注いでえ

びゅるるるっ

あ

んほ

んほ

お

お

それから僕たちは精子が
枯れるまでセックスをした…

俺が先にへばってしまっても
先輩は欲しがり続けた…

何かがおかしい…
先輩はどうしてしまったんだ？

その後、勉強の合間にデートに誘っても
断られることが増えていった

少しの不信感を覚えつつ
月日は流れて冬になった

今度は久しぶりのデート…!!
クリスマスプレゼントを買っていこう

しかしクリスマススイブには
何か予定があるらしい……

12月

遅れた
遅れた...!

いた...!

プレゼント
喜んでくれるかな...!

昨日渡せなかったのは
残念だったけど...

先輩!
久しぶり...

はやく...

え?

早くホテル行こ...
セックスしろ...! ♡

はい!

はい!

はい!

そんなの
いらないから...

え...?
プレゼント...

おちんちん...
欲しい... ♡

もう準備は
できてるから…

ほら♡

今日こそ…ゆっくり
デートしようって…

え…？だって…
クリスマスだよ♡

はー！

はー！

セックス以外に
することある…？

そんなもの
挿入れたまま…

先輩…っ!!
昨日は何してたんですか？

俺もう…先輩のこと
よく分らないです…っ！

え…あれ
何してたっけ…？

ま…いいじゃん♡





ほらほら…準備万端の
とろとろおまんこだよ…♡

74

ちよっ…ダメだっ…
ユキ、やめろっ!!

えー…おちんちん
こんなになつてゐるの?♡

ぐっ…うう

ほら、全部挿入った…♡

ズン!



こんなの…ダメだ…
こんな動物みたいに…

いいの、シンジ…
これで良いんだよ♡

あ
こうやってグチヨグチヨに
とろけあつて交尾して…♡

ん
頭真っ白のまま…
気持ち良くなって良いの♡

グン!

グン!

グン!

そんな…
くっ…う



あっ...う
はっん...!!
♡

まっ...これっつ
やばいっつ...!!
グッ

んんっ...
あはあ...!!
♡

えゝまた精子
溜め込んでたんだ...?
♡

もう射精ちゃう?
膣内射精する...?
♡

ゆゝっくりならあ...
気持ちいいのが続くでしょ
♡



え…先輩
何を…?

はー
今度はシンジから
来て欲しいな…♡

はー

はー

オスらしく…後ろから
思いっきり突いて…♡

はー



ああ…

やん♡

ガシッ



先輩は痴女に
なっちゃったんですね!

なら分かったよ…
犯してやる…っ!!

んん

んん

んん

あっ…♡♡♡
んほおっ!♡

きてえっ…!!
オスのちんぽっ…!!

いっぱい
犯してえっ…!!♡

あっ♡

びゅ

びゅ



んはあっ…!!♡

おっ
んほお…♡

んおっ…
おっ!!♡

あんっ
んはあっ…!!♡

あっ
あんっ…!!♡

おらっ！
おらっ…！！

あっ…！
♡

あっ！
んあっ…♡

あ、
んああっ！♡
ちんぽっ…！
♡♡♡

おちんぽ…っ
好きっ！…！
♡♡

ぐっ…
射精るっ!!

あっつ…
んはあっつ…!!

すっごいいい…♡♡
大量精子の膣内射精っ…♡

孕ませる気マンマンの
オスの射精っ…♡♡

膣奥で…っ
暴れてりゆうっ♡

びゅるる!!

くそっ…
ユキっ……!!

や、やばいっ…
しほり取られる…!!

はー

はー

はー

あはあ…
全部吐き出してえ…♡

膣奥でびゅくびゅく
精子いっぱいキてえ…!!♡

ビュッ
ガッ

ビュッ
ガッ

ビュッ
ガッ

はー

はー

ぐっ…ユキのまんこ
気持ち良すぎるっ…

あは…やっと
正直になれたね…♡

私もシンジの
おちんぼ好きイっ…♡

はー

はーんはー



はー
じゃあ…ほら
もっと正直になろ…♡

はー
はー
せっかくの
クリスマスなんだから♡

もっともっと…
気持ちよくなろ♡

俺はその後、夜通し
腰をふり続けた…

正直に生きるって
なんて気持ち良いんだろう

俺はユキが好きだ…

ユキの体もどろどろの
まんこも大好きだ…!!

ドゥ
ッ



そして…

やった！
合格だ…！！

これでやっと…！！



ユキと同じ学校に通えるっ！
セックスも毎日できる…！！

早く…犯したいっ…！！
制服姿のユキを犯したい！

登下校は
いつも一緒だ…!

そうだ…!
外でもしてみよう

ユキもきつと
喜んでくれるぞ!

ユキっ…!

ガッ

ユキっ…!

あ…?
誰だお前?

は…?

えっ…?へ?
ユキ、何やってんだ?

邪魔すんじゃないよ
誰だよてめえは…?

もしかしてあれか…?
一年の彼氏くんじゃね?

あ…
言ってたな

あんな

はー



はー

はー

お前の大切な彼女の
ユキちゃんは俺らの物なの

お前も楽しんでたらしいが
全部俺らが仕込んだおかげだ

くくく、めでたい奴だな
この女は誰でも良いんだよ

突っ込んでくれる
ちんこさえありやな

は...? ユキは俺だから...
求めてくれたんだろ...?

俺の恋人だから...!

そんな...っ

今も俺らのちんぽが欲しくて
しょうがねえ顔してんだろ?



俺らもこの一年間
だいぶ頑張ったんだぜ？

そうそう
夏合宿行ったり

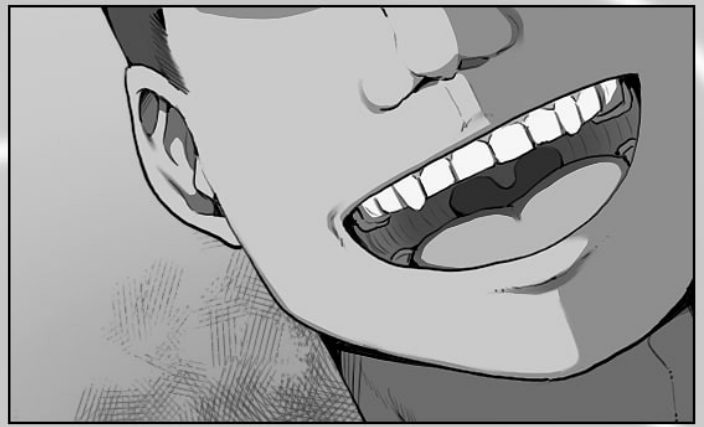
クリスマスも
泊まりがけでな

俺たちが開発したんだから
感謝して欲しいくらいだぜ…

ど…
どうやって……？

あゝ？
それは企業秘密だよ





あっ…

うあ…♡

あ…

いいか？

これからお前は
ちんこが大好きになる…！

はい…

お前にとって男に
尽くすのが幸せだ…

はい……

そしてセックスするのは…
メスの本能に身を任せるのは…

気持ち良くなることは
とても良いことだ…！

いいな…！

はい……♡

